

## 『教団の無策！ どうする？ 今後の沖縄との関係』

講師：小海<sup>こかい</sup>基<sup>もと</sup>基<sup>もと</sup>牧師（日本キリスト教団荻窪教会牧師）

2020年はコロナ禍で、様々な制約があり、皆さんも不自由に感じている事と思います。そんな時でも、政府は沖縄の辺野古新基地建設を強行に進めようとしています。沖縄の人々への基地負担が増していこうとしています。

日本キリスト教団では、沖縄の教会との「合同のとらえなおし」の議事が審議未了で廃案となり現在まで、沖縄のキリスト者の想いを踏みにじり、今日に至っています。

基地負担軽減と「合同のとらえなおし」に私たちはどう向き合えば良いか、何が出来るか考えて、行動できるようにお話しをお伺いしたいと思っています。

皆さまの参加を心よりお待ちしております。

日時：2021年2月21日（日） 15:00～16:30

ZOOM開催いたします。 定員30名

参加希望の方は、担当者へメールにてお申込みください。

ミーティングIDとパスワードをお知らせいたします。



小海<sup>こかい</sup>基<sup>もと</sup>基<sup>もと</sup>牧師のプロフィール

東北学院大キリスト教学科卒、東神大大学院修了後、荻窪教会牧師として35年となる。1989～91年米国ミズーリ州セントルイスにあるイーデン神学校留学。現在、農村伝道神学校常務理事、講師、小諸いずみ会理事長。「こどもさんびか」作曲、『讚美歌21』及び『こどもさんびか改訂版』の編集委員。『時の徴』同人。

主催：日本基督教団神奈川教区 西湘南地区 ヤスクニ問題連絡会

問合せ <sup>ひきよしや</sup>北企能哉（書記・会計）[yoshiya522@yahoo.co.jp](mailto:yoshiya522@yahoo.co.jp) 090-4432-1135